

半世紀以上にわたりカセットテープを販売してきたマクセルブランドから
ワイヤレスヘッドホンでも音楽を聴くことができる

充電式ポータブルカセットプレーヤー「MXCP-P100」を発売

テープ走行を安定させるフライホイールに真鍮（しんちゅう）を採用、回転ムラを抑えて高音質



左：充電式ポータブルカセットプレーヤー「MXCP-P100」 右：使用イメージ

株式会社電響社（大阪市浪速区、代表取締役社長：山下 俊治、以下、「電響社」）は、マクセルブランドの充電式ポータブルカセットプレーヤーを 2025 年 5 月 26 日より発売します。

ポータブルカセットプレーヤーは、好きな音楽をさまざまな場所で楽しむことができます。本製品は、Bluetooth®に対応しており、有線ヘッドホンだけでなくワイヤレスヘッドホンでも音楽を聴くことができます。また、充電式なので電池交換が不要です。※本製品は再生専用です。

マクセルブランドのカセットテープは 1966 年に国内で初めて商品化されて以来、これまで数々のラインアップが販売されてきました。カセットテープは 30 代後半以上の世代にとっては懐かしく、10 代・20 代には新しいカルチャーとして捉えられています。近年のレトロブームを背景に、海外や国内の複数のアーティストがカセットテープでの音楽リリースを行っており、再び注目を集めています。また、音楽性だけではなく、カセットプレーヤー、カセットテープ自体の見た目もファッションの一部と捉えられ、人気の要因となっています。

電響社は、長年愛されるマクセルブランドのカセットテープ関連の製品を開発・販売することで、新たにカセットテープに興味を持ち始めた方々へ、その魅力と価値を伝え、ともに楽しむ活動を展開し、カセットテープ文化の一端を担っていきます。

電響社は、2023 年 4 月よりマクセル株式会社からライセンスをうけ、マクセルブランドのコンシューマー向け製品の製造・販売をおこなっています。

■製品情報

品名	型番	カラー	発売日	価格
Bluetooth®対応 ポータブルカセットプレーヤー	MXCP-P100WH	ホワイト	5月26日	オープン
	MXCP-P100BK	ブラック		

■「MXCP-P100」の主な仕様

カセット プレーヤー部	トラック方式	4トラック 2チャンネル ステレオ
	対応テープ	ノーマルポジション TYPE1 C90 以下
ワイヤレス部	通信方式	Bluetooth® Version 5.4
	通信距離*1	最大 10m
共通部	ヘッドホン出力	1mW+1mW
	ヘッドホン出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック
	再生時間*2	約 9 時間(ヘッドホン接続)
		約 7 時間(Bluetooth®接続)
	充電時間*2	約 2 時間
	電源入力	USB Type-C DC5V 1.5A
	外形寸法	幅 122×高さ 91×奥行 38 mm (突起部含む)
	質量	約 210g
	同梱品	充電用ケーブル USB-AーType-C 約 75cm
		取扱説明書(保証書付)

※本製品は再生専用です。

*1：通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。

*2：当社試験結果に基づく目安です。使用環境により異なります。

公式製品サイト：<https://www.maxell.jp/consumer/mxcp-p100.html>

■商標

- ・記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。
- ・Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社電響社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

■製品の特長

1. Bluetooth®対応だからワイヤレスヘッドホンでも音楽が聴ける
2. 充電式で再生時間 最大 9 時間*³
3. 真鍮フライホイール採用、回転ムラを抑えて高音質
4. 重さは約 210g で、持ち運びにも便利

【Bluetooth®対応だからワイヤレスヘッドホンでも音楽が聴ける】

有線ヘッドホンだけでなく、Bluetooth®対応ワイヤレスヘッドホンでも音楽を聴くことができます。また、Bluetooth® Version 5.4 対応なので高い通信品質と低消費電力を実現しています。



【充電式で再生時間 最大 9 時間*³】

電池交換不要の充電式。端子の上下を気にせずに差し込める USB Type-C を採用しています。再生時間はヘッドホン接続で約 9 時間、Bluetooth®接続で約 7 時間、さらに充電しながら再生も可能です。

くり返し使える充電式 リチウムイオン充電電池 内蔵

【真鍮フライホイール採用、回転ムラを抑えて高音質】

テープの走行を安定させる為のフライホイールには真鍮を採用。回転ムラを抑えたスムーズな動きで高音質を実現しています。



【重さは約 210g で、持ち運びにも便利】

バッグの中などで固定できるクリップ付きです。



*3：再生時間 最大 9 時間: 当社試験結果に基づく目安です。使用環境により異なります。

■なぜ、今、カセットテープなのか？

カセットテープ文化の第一線で活動する「CASSETTE EXPRESS」運営の遠藤剛正氏に、カセットテープの現在と魅力についてお話を伺いました。

「海外からのカセットテープ再流行の波に続き、2010年代後半に入り、日本でもカセットテープ復活の機運が高まりました。

カセットテープの良さは、独自のアンティーク感のある音質のみならず、アーティストが発売したパッケージデザインの“モノ”に手で触れ、録音された曲順のまま聴くという、アーティストの音楽へのこだわりと向き合う一面があります。これは音楽配信にはない楽しみ方です。

カセットテープは、ケースから取り出してカセットプレーヤーにセットする、製品によってはテープを裏返すといった、それぞれのこだわりの儀式のようなひと手間に魅力を感じる人も多いです。

カセットテープを1960年代から継続して販売し続けているマクセルブランドから、今後も新しいカセット関連製品が発売されてくるということで、市場が活性化されるのではと期待しています」

遠藤剛正（えんどう たかまさ）氏

株式会社 Side-B クリエーションズ 代表取締役

カセットテープ等アナログメディアの制作、音楽レーベル事業の他、カセットテープの文化を広める一環として
Cassette Week / Cassette Store Day 日本代表事務局および、
CASSETTE EXPRESS サイトを運営している。



■株式会社電響社について

電響社は、生活家電や日用雑貨など消費者の「暮らし」にまつわる製品を販売しています。消費者がわたしたちの提案する製品を通じて日常生活の楽しさを再発見し、その結果、より豊かで快適な生活が送れることをめざしています。

【会社概要】 株式会社電響社

大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号 DG 本社ビル

代表取締役社長 山下 俊治

コーポレートサイト：<https://www.denkyosha.co.jp/>

直営 EC サイト「マクセル公式ショップ」：<https://maxell-online.com/>

直営 EC サイト「快適生活館」：<https://kaiteki.dg-hd.jp/>

オフィシャル X(旧 Twitter)：https://x.com/denkyosha_info

《株式会社電響社は、株式会社デンキョーグループホールディングス（大阪市浪速区、代表取締役社長：高瀬 一郎、東証スタンダード市場：8144）のグループ企業です。》

毎日をもっと、もっと、ここちよく



デンキョーグループは、パーパス「毎日をもっと、もっと、ここちよく」のもと、豊かで快適な生活の実現をめざして社会に貢献します。

[留意事項]

- ・本リリースに記載されている会社名・各種名称は、各社の商標または登録商標です。
- ・記載内容は発表日現在のものです。予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈本リリースに関するお問い合わせ先〉

株式会社デンキョーグループホールディングス グループ事業統括本部 広報戦略部

担当：安岡(やすおか) E-mail：kohei.yasuoka@dg-hd.jp

電話：06-6631-5690 FAX：06-6631-5705